



自分に合った
コースの選び方は？

海外体験の条件は？

修了できなくても
大丈夫？

ガクチカになる？

“もう一つのブキ”を手に入れて世界を目指そう！



立教大学
RIKKYO UNIVERSITY

グローバル教養 副専攻

Program Guide
2023年度版

グローバル教養 副専攻

Program Guide

Index



トップメッセージ

“もう一つのブキ”を手に入れて
世界を目指そう! 3

・グローバル教養副専攻3つのポイント

グローバル教養副専攻 3コース全体マップ

キミの“もう一つの
ブキ”を見つけよう! 4

Arts & Science Course

● アーツ&サイエンス コース

幅広い知識と教養、
総合的な判断力を養うコース

・各テーマの紹介 6

・学生の声 8

Language & Culture Course

● ランゲージ & カルチャー コース

より専門的な英語のスキルや、
英語以外のさまざまな言語と文化を学ぶコース

・各テーマの紹介 10

・学生の声 12

Discipline Course

● ディシプリン コース

データ活用力やリーダーシップなど、
実践的なスキルを養うコース

・各テーマの紹介 14

・学生の声 16

グローバル教養副専攻 Q&A 18

登録手続きガイド 20

“もう一つのブキ”を手に入れて 世界を目指そう!

グローバル教養副専攻は、学部・学科(専修)の専門性に、もう一つ“キミだけのブキ”をプラスするプログラムだ。「専門性に立つグローバル教養人」を目指し、テーマに沿った科目を体系的に修得。海外体験も含めたグローバルな学びは、学部での学び、サークル活動やさまざまな体験とも有機的に結びついて、きっとキミの力になるはずだ。社会でアピールできるテーマも多く、就活を念頭に始めるのもgood! あまり堅苦しく考えず、目的に合わせた幅広い学びを楽しもう!

グローバル教養副専攻 3つのポイント

1 学部の専門性とは別の “もう一つのブキ”が手に入る!

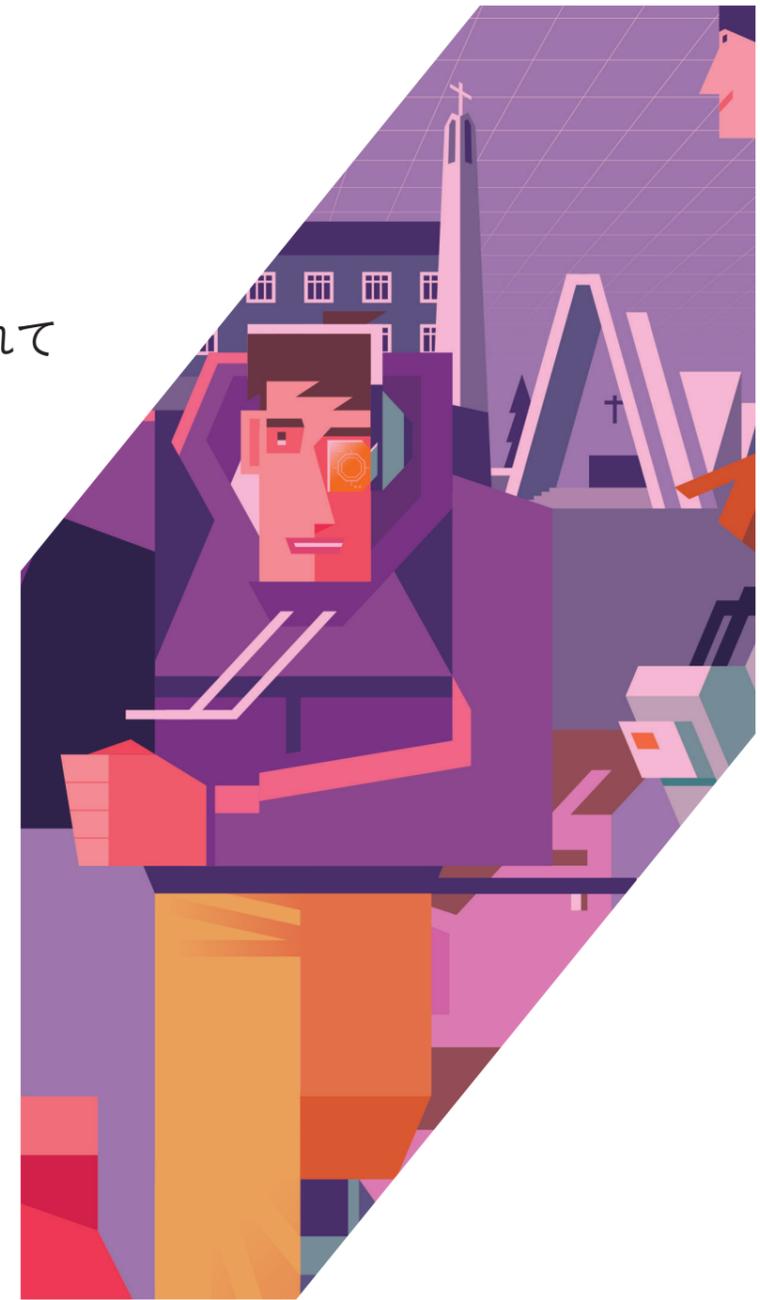
「法学+スポーツ科学」「心理学+スペイン語」など、所属学部とは全く異なるテーマの科目を体系的に履修できるのが、グローバル教養副専攻の大きな魅力。大学での学びを自分の目的に合わせてデザインすることで、専門+αの力が手に入る!

2 目的に合わせて選べる 多彩なテーマ展開!

3コース・22テーマから1つを選んで登録。Arts & Scienceコース、Language & Cultureコース、Disciplineコースの3つの学部横断型のプログラムが用意されている。後から変更もできるので、まずは興味のあるテーマに登録してみよう。

3 卒業の可否とは無関係 コース・テーマの変更も可能!

期間内であれば誰でもいつでも登録やコース・テーマ変更をすることができ、修了の可否は、卒業の可否と無関係。登録前に履修した科目も修了単位に参入されるから安心だ。まずは気軽に登録してみよう。



Rikkyo Minor Program

“もう一つの キミの” ブキ” を見つけよう!

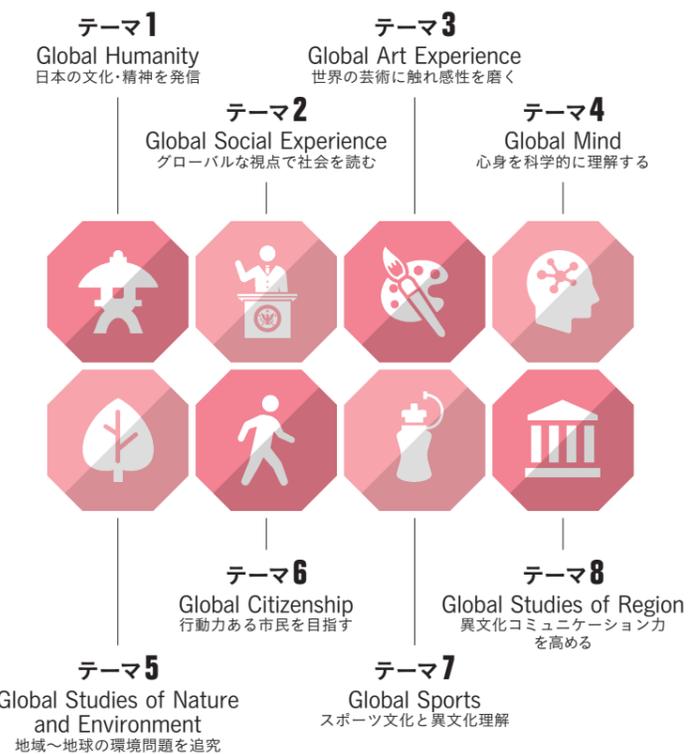
グローバル教養
副専攻
3コース
全体マップ

主専攻(学部)で磨き上げたキミの“メインウェポン”をさらに高めてくれるのが、グローバル教養副専攻。激動する今の時代に必要なのは、自分ならではの“もう一つの強み”=“サブウェポン”を身につけることだ。長所を伸ばすもよし、弱点を補うもよし、状況に応じて使い分けられるもよし。キミの理想を見据えて、3つのコース・22のテーマから関心や目的に沿うものを選択しよう。

Arts & Science

幅広い知識と教養、
総合的な判断力を養うコース

Course ▶ アーツ&サイエンス コース



実践を通じて、地方の豊かさを体感。
見聞が広まった
経営学部 経営学科4年次
伊藤陽美莉

テーマ6
Global Citizenship

こんな人におすすめ!
文系だけど理数の知識を身につけたい
理系だけど文化や芸術の教養を広げたい

→詳細をP6～9でチェック!

Language & Culture

Course ▶ ランゲージ & カルチャー コース

より専門的な英語のスキルや、英語以外の
さまざまな言語と文化を学ぶコース

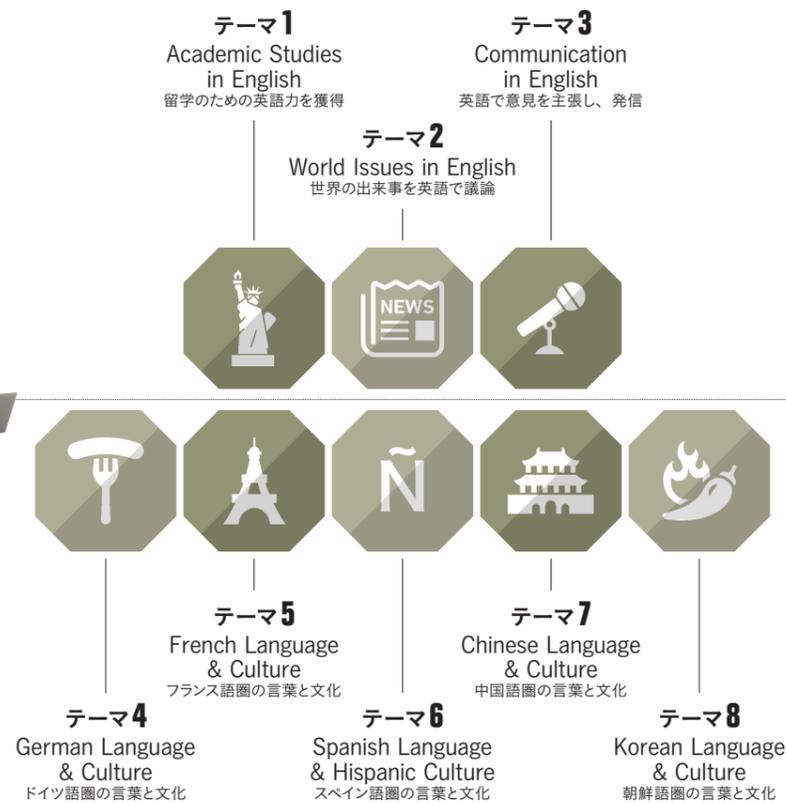


歴史学にリアルタイムの
知見をプラス。
将来は文化の橋渡しを
文学部 史学科4年次
伊藤優孝

テーマ7
Chinese Language & Culture

こんな人におすすめ!

世界を相手に英語で自分の研究や
意見を発信したい
英語以外の言語を身につけたい

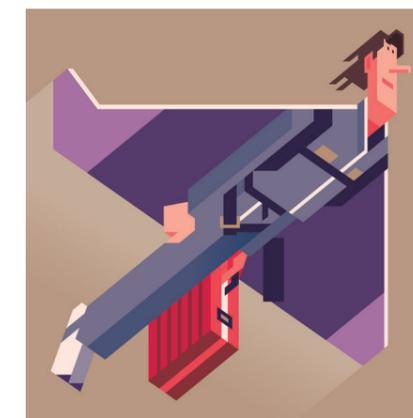
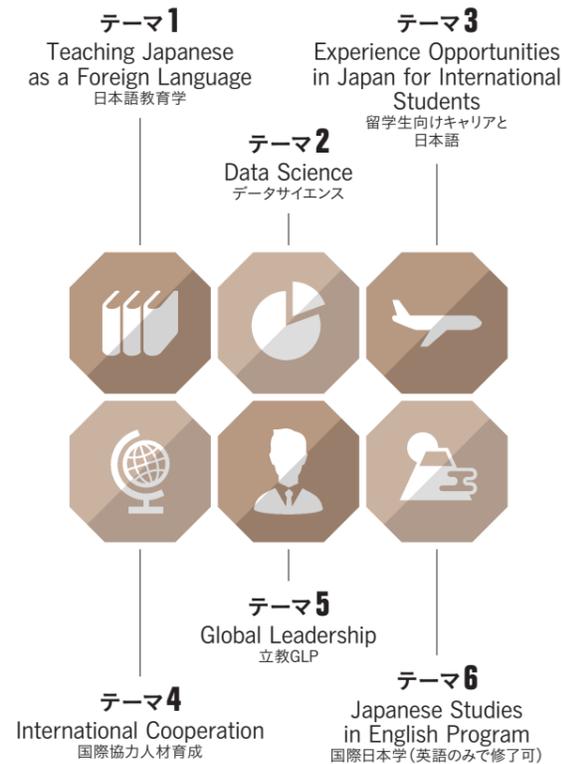


→詳細をP10～13でチェック!

Discipline

Course ▶ ディシプリン コース

データ活用能力やリーダーシップなど、
実践的なスキルを養うコース



日本での就労に
必要なスキルを獲得。
チャレンジ精神を育んだ
観光学部 観光学科4年次
キム・ユンジ

テーマ3
Experience Opportunities in
Japan for International Students

こんな人におすすめ!
実践的なスキルを身につけたい
グローバルなリーダーを目指したい

→詳細をP14～17でチェック!

Arts & Science Course

➤ アーツ & サイエンス コース

各テーマの紹介

幅広い知識と教養、
総合的な判断力を養うコース

テーマに沿ってプラスαの知識を！

全学共通科目の総合系科目「多彩な学び」を中心に、幅広い知識と教養を磨くコースです。8つのテーマはそれぞれ異なる切り口から、グローバル社会で生きるための総合的な判断力を習得し、日本の文化や社会を海外に向けて積極的に発信できるようになることを目的としています。特定のテーマをさまざまな側面から学ぶことで、柔軟な思考力やグローバルな感性が身につきます。

必要単位と修了要件

8テーマから選択

| テーマ | |
|--------------|--------|
| 第1系列(日本発信科目) | 2単位以上 |
| 第2系列(指定科目) | 10単位以上 |
| 第3系列(言語科目) | 4単位以上 |

修了要件:26単位以上

+

海外体験(単位修得は条件としない)

↓

グローバル教養副専攻修了
(修了証発行は卒業時)



科目一覧はこちら➔

テーマ1 Global Humanity 日本の文化・精神を発信

宗教や哲学などの思想的な学びを通じて、人間としての生き方を見つめます。さらに、世界の地域文化や人権への洞察を深め、日本に通底する固有の精神性について発信できるようになることを目指します。

- 主な指定科目**
- 「多彩な学び」第1カテゴリ
 - 日本の宗教
 - 日本文化と精神性
 - 哲学への扉
 - 地域研究への扉
 - 人権思想の根源
 - Japanese Ethnology



テーマ2 Global Social Experience グローバルな視点で社会を読む

政治や経済、法の知識を深め、複雑化する現代社会をグローバルな視点で読み解くための知識と技能を習得します。情報と倫理の問題や、平和・人権・環境などの問題についても広く学ぶことができます。

- 主な指定科目**
- 「多彩な学び」第2カテゴリ
 - 世界経済と日本
 - 近代日本社会と人権
 - 企業と社会
 - グローバル社会における法と政治
 - 情報と倫理
 - Japanese Politics and Economy



テーマ3 Global Art Experience 世界の芸術に触れ感性を磨く

世界の美術や音楽、文学、演劇、映像、建築などに、理性と感性とを総動員して向き合います。創作や実演だけでなく、作品が生成される歴史的背景や理論をあわせて学び、グローバルな感性を磨きます。

- 主な指定科目**
- 「多彩な学び」第3カテゴリ
 - 美術の歴史
 - 文学への扉
 - キリスト教音楽
 - 舞踊論
 - 建築と文化
 - Japanese Arts



テーマ4 Global Mind 心身を科学的に理解する

心理学や健康科学、スポーツ科学の知見を通じて、心身の健康や対人関係について考えます。心身の活動にさまざまな側面から迫り、日本人としてのメンタリティを発信できるようになることを目指します。

- 主な指定科目**
- 「多彩な学び」第4カテゴリ
 - 心の科学
 - 栄養の科学
 - 癒しの科学
 - ストレスマネジメント
 - 健康の科学
 - Health Science



テーマ5 Global Studies of Nature and Environment 地域～地球の環境問題を追究

人類が作り出してきたさまざまな物質や技術は自然環境に大きな影響を与えており、「自然の理解」は今や人類共通の課題。地域の環境問題のグローバルなつながりと広がりを見て問題解決の糸口を求めます。

- 主な指定科目**
- 「多彩な学び」第5カテゴリ
 - 数学の世界
 - 宇宙の科学
 - 生命の科学
 - 自然環境の保全
 - 生物の多様性
 - Science Studies



テーマ6 Global Citizenship 行動力ある市民を目指す

社会的課題について、理論と事例の両面から学び合います。教室の中での学びやフィールド活動などを通じて、citizen(市民、公民)としての自覚を深め、主体的に行動できるようになることを目指します。

- 主な指定科目**
- 「多彩な学び」第6カテゴリ
 - シティズンシップを考える
 - RSLゼミナール
 - RSL-コミュニティ(池袋)
 - RSL-ローカル(南魚沼)
 - 国連ユースボランティア
 - 陸前高田プロジェクト



テーマ7 Global Sports スポーツ文化と異文化理解

スポーツ文化のグローバルな理念と理論を学習します。また、多種多様なスポーツやアウトドア・レジャーの知識を通して、スポーツパーソンシップや異文化理解、他者とのコミュニケーション能力を深めます。

- 主な指定科目**
- 「スポーツ実習」
 - 「多彩な学び」第4カテゴリ
 - スポーツプログラム
 - スポーツスタディ
 - スポーツの科学
 - アウトドアの知恵に学ぶ
 - Applied Data Science with the focus on Sport and Wellness



テーマ8 Global Studies of Region 異文化コミュニケーション力を高める

世界各地の文化、ことば、社会について理解を深め、高度な異文化コミュニケーション力を培います。文化、ことば、社会を一つの角度だけでなく、さまざまな角度から見つめ直していく多様な視点を養います。

- 主な指定科目**
- 「多彩な学び」第1, 2, 3カテゴリ
 - Religions in Asia
 - 手話と人権を考える
 - コミュニティをデザインする
 - 異文化コミュニケーションを考える
 - イスラームの世界
 - 多文化の世界



Arts & Science Course

▶ アーツ&サイエンス コース

学生の声

幅広い知識と教養、
総合的な判断力を養うコース

実践を通じて、
地方の豊かさを体感。
見聞が広まった

大学1年次の時、科目選択の自由度の高さに、無計画な履修となってしまうか不安を感じました。そんな中、グローバル教養副専攻の一貫性のある学びに魅力を感じ、登録。テーマは、高校生の頃からボランティア活動に興味があったため、「Global Citizenship」を選択しました。

RSL科目では新潟県南魚沼市でフィールドワークを行い、地域に誇りを持って生活している方々との交流を通して、地方には地方の豊かさがあることを肌で感じました。

海外体験は、ニュージーランドへ短期留学しました。語学力に不安を感じつつも意を決して渡航し、行動力が身についたと感じます。

関心のある科目を受講することで、学部の講義内容を違った視点から見られるようになることが副専攻の大きな魅力です。私は南魚沼の体験を卒業論文にも取り入れ、地域社会をテーマに執筆する予定です。

グループワークや後輩への指導を通してリーダーシップを学んでいます。私自身は「環境整備型のリーダーシップ」として場を和ませたり、話題を振ったりなど、議論を円滑に進める技能を磨いています。



テーマ6
Global
Citizenship



経営学部
経営学科4年次
伊藤陽美莉

他の受講生と意見交換をし、体験を共有する中で、新鮮な発想に多く触れることができました。文学部や社会学部ならではの発言に感心する一方で、経営学部の自分だからこそ発言できることもあり、身の回りの環境を考え直す良い機会になりました。これからもいろいろなバックグラウンドの人たちと関わりを持ち、視野を広げていきたいと思えます。

主専攻

副専攻

マーケティング

シチズンシップ
教育

短期語学研修
(ニュージーランド)

特に力を入れた科目

第2系列：RSL-ローカル(南魚沼)

いわゆる“過疎地域”にあたる新潟県南魚沼地域での体験を通じて、「豊かさ」とは何かを学びました。都会では便利さが豊かさであると考えがちですが、南魚沼での雪掘り作業に参加し、狩猟のお話を伺うとともに猪肉を使ったカレーをいただく中で地方ならではの豊かさを実感しました。

基礎が身につく、
インターンシップにも
前向きに取り組めた



テーマ2
Global
Social
Experience

異文化コミュニケーション学部
異文化コミュニケーション学科4年次
下條遥香

将来はグローバルに働きたいと考えているため、世界に通用するスキルや教養を身につけられるA&Sコースに登録しました。テーマは、学部の講義にも通じる場所のある「Global Social Experience」を選択。基礎的な教養や表現力が身につく、海外インターンシップにも前向きに取り組むことができました。

主専攻

副専攻

異文化
コミュニケーション

経済学・観光学

インターンシップ
(シンガポール)

特に力を入れた科目

第2系列：Introduction to Tourism Studies

シンガポールの実例をもとに、SNSの発達が発見が得られました。SNSで“バズる”ことで観光客が殺到してしまうことへの対策をグループで話し合いました。

芸術に触れ、
人間としての幅が
広がった



テーマ3
Global Art
Experience

理学部
物理学科2023年卒業
澤野仁見

元々は専門と近いサイエンス分野のテーマを選ぼうと考えていましたが、中学生・高校生の時に好きだった芸術にあらためて触れたいと考え、「Global Art Experience」を選択。作品の細部にまでこだわって考察する姿勢を学び、芸術について語る際の引き出しが増えました。人間としての幅も広がったと感じます。

主専攻

副専攻

宇宙物理学

文学・芸術学

オンライン
短期語学研修

特に力を入れた科目

第2系列：身体表現と哲学

主に映像作品を鑑賞し、芸術としての身体や演技表現を哲学的に分析。デジタル機器を身体の延長として捉えることで、人間の知覚と行動について新たな発見が得られました。

新しい環境に
飛び込んだことが
大きな自信に



テーマ4
Global Mind

法学部
法学科3年次
西山花音

コロナ禍の影響で1年次は達成感に乏しく、新しい挑戦をしたいと考えて、2年次からグローバル教養副専攻に登録しました。学部の講義で「法律の知識が世間に浸透しないのはなぜだろう」と考えたことをきっかけに、心理学関係のテーマを選択。他学部の教授や留学生と交流し、新たな視点を得られました。

主専攻

副専攻

法学

心理学

短期留学
(ハワイ)

特に力を入れた科目

第2系列：ストレスマネジメント

日々のストレスについて、自分自身を教材に心理分析を行いました。先生からの問いかけに答える中で、ハワイへの留学を契機に大きく自信が広がったことを実感できました。

Language & Culture

Course

ランゲージ & カルチャー コース

各テーマの紹介

より専門的な英語のスキルや、
英語以外のさまざまな言語と文化を学ぶコース

全学共通科目「言語系科目」を中心に構成され、英語を中心としたテーマと、初習言語を中心としたテーマが設けられたコースです。外国語を運用する力を身につけるとともに、文化、社会、文学などについても学習し、その言語の文化圏に対する理解を深めます。必修科目として選択した言語以外のテーマに登録することも可能です。

必要単位と修了要件

8テーマから選択

| テーマ | 1～3 | 4～8 |
|--------------|------|--------|
| 第1系列(日本発信科目) | 2単位 | 2単位以上 |
| 第2系列(指定科目) | 24単位 | 6単位以上 |
| 第3系列(言語力科目) | | 10単位以上 |

修了要件:26単位以上

+

海外体験(単位修得は条件としない)

↓

グローバル教養副専攻修了
(修了証発行は卒業時)



科目一覧はこちら→



英語3テーマと初習言語5テーマから選択!

テーマ1

Academic Studies in English 留学のための英語力を獲得

英語圏の協定校が定める語学力に関する基準を満たすための、TOEFLやIELTSの科目の他に、英語圏の大学に留学するために必要な英語力とライティングやプレゼンテーションなどのアカデミックスキルを養います。

主な指定科目

- TOEFL2
- Study Abroad Preparation
- IELTS
- Academic Studies (Advanced Writing)
- CLIL Seminars



テーマ2

World Issues in English 世界の出来事を英語で議論

世界中で起こっている出来事をリアルタイムで理解し、積極的に議論に参加するための英語力を身につけます。英語圏のニュースメディアなどを活用し、英語コミュニケーション能力の向上を目指します。

主な指定科目

- Reading for Pleasure
- Current News through English Media
- Multimodal Communication in English
- Introduction to Global Studies



テーマ3

Communication in English 英語で意見を主張し、発信

英語コミュニケーション科目群や、英語で学ぶ教養科目を通して、英語で発信するための知識と表現力を高めます。世界を相手に英語を用いて自分の意見を主張し、発信できるようになることを目指します。

主な指定科目

- English through Movies
- Language and History
- World Heritage Sites
- Discussion and Debate
- Communication for Global Business



テーマ4

German Language & Culture ドイツ語圏の言葉と文化

ドイツ語の知識や運用能力を身につけながら、ドイツ・オーストリア・スイスなどのドイツ語圏の文化や文学について学習します。そして移民政策など、社会や政治に関するテーマについて知識と理解を深めます。

主な指定科目

- ドイツ語圏の文化
- ドイツ語圏の社会
- ドイツ語圏の文学
- ヨーロッパの文化とことば
- ドイツ語総合
- 上級ドイツ語コミュニケーション



テーマ5

French Language & Culture フランス語圏の言葉と文化

フランス語は世界5大陸の国と地域で用いられ、世界中でフランス語圏の連帯が深まっています。こうした国々の文化圏や歴史、文学作品について学習し、フランスが抱える社会問題や多様性を考察します。

主な指定科目

- フランス語圏の文化
- フランス語圏の社会
- フランス語圏の文学
- ヨーロッパの文化とことば
- フランス語総合
- 上級フランス語コミュニケーション



テーマ6

Spanish Language & Hispanic Culture スペイン語圏の言葉と文化

世界の約20の国・地域で使用され、4億人超の話者がいるスペイン語とその文化圏について学びます。気候や自然環境、ヨーロッパとアメリカ大陸の関係、人々の移動など、スペイン語圏を立体的に読み解きます。

主な指定科目

- スペイン語圏の文化
- スペイン語圏の社会
- スペイン語圏の文学
- ラテンアメリカの文化とことば
- スペイン語総合
- 上級スペイン語演習



テーマ7

Chinese Language & Culture 中国語圏の言葉と文化

世界最大の母語話者数を誇る中国語とその文化圏について学びます。中国語を公用語とする東南アジア諸国との関わりから言語圏の全体像を俯瞰して捉え、多面的な実態を理解することを目指します。

主な指定科目

- 中国語圏の文化
- 中国語圏の社会
- 中国語圏の文学
- アジアの文化とことば
- 中国語海外言語文化研修
- 上級中国語ライティング



テーマ8

Korean Language & Culture 朝鮮語圏の言葉と文化

隣国である日本との関わりを交えながら、朝鮮語圏の言葉と文化、社会について広く学びます。古代～朝鮮王朝、植民地、在日、韓流など多様な側面から考察を行い、朝鮮語圏について深みのある理解を目指します。

主な指定科目

- 朝鮮語圏の文化
- 朝鮮語圏の社会
- 朝鮮語圏の文学
- アジアの文化とことば
- 朝鮮語海外言語文化研修
- 上級朝鮮語リスニング・リーディング



Language & Culture Course

▶ ランゲージ & カルチャー コース

学生の声

より専門的な英語のスキルや、英語以外のさまざまな言語と文化を学ぶコース



歴史学にリアルタイムの知見をプラス。将来は文化の橋渡しを

私は高校時代を北京で過ごし、中国を広く旅した経験から、中国語圏の文化や歴史に興味を持っています。学部でもアジア史のゼミに所属し、特に中国語圏の歴史を学んでいます。グローバル教養副専攻では、リアルタイムの中国語圏を知りたいと思い、「Chinese Language & Culture」を選択。本土だけでなく、東南アジアに移住した人たちのバックグラウンドについて知識が深まりました。海外体験は大学の派遣留学制度を利用し、渡航経験のない香港へ。複雑な歴史を有する香港の街並みは西洋とアジアの文化が入り混じり、言語的にも広東語、北京語、英語の3言語が飛び交う多国籍な空間です。1LDK相当の細長く狭い部屋で学生2人が共同生活をしている点には、カルチャーショックを受けました。将来は副専攻で学んだ知識や経験を生かし、日本とアジアの橋渡しをしたいと考えています。

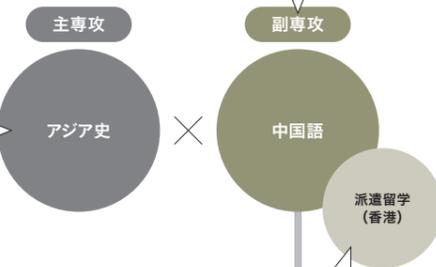
アジア史における中華圏の文化を専攻しています。現在は留学経験を踏まえ、香港の国民意識を歴史的経緯を辿りながら整理する形で研究を進めています。



テーマ7
Chinese Language & Culture

文学部
史学科4年次
伊藤優孝

いわゆる“標準的な中国語”である北京語だけでなく、香港やマカオの公用語である広東語についても学びました。上記2つの言語は同じ中国語の方言としてくくられがちですが、実態は発音や語彙に別の言語ほどの差があります。香港への留学と合わせ、広東語を座学と実技の両面から学び、中国語圏の多様性をあらためて理解するきっかけになりました。



約10カ月間、香港中文大学に派遣留学しました。香港は多国籍社会であり、大学でも自分の意見をしっかりプレゼンすることが求められます。留学先での経験は“ガクチカ”として大きな強みになっています。

特に力を入れた科目

第2系列：中国語圏の社会

中国本土だけでなく、東南アジアなどに移り住んだ華人・華僑の歴史について具体的に学びました。シンガポールや台湾に代表されるように、中国語圏の社会は多様性に富む一方で政治的な緊張関係も見られます。歴史を知ること、現代の情勢への理解が深まりました。



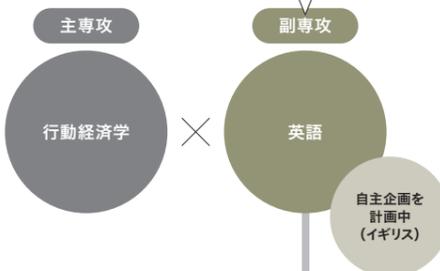
テーマを通じて新しい趣味を開拓。語学がさらに楽しく



テーマ1
Academic Studies in English

経済学部
経済学科3年次
小塚英次郎

1年次の必修科目で英語を話すことが楽しくなり、留学生と話す機会を持ちたかったため、「Academic Studies in English」に登録することを決めました。私は英語学習を「目的」ではなく、学問を深く追究するための「手段」として捉えています。海外の大学院進学を視野に、楽しく英語力を向上させていきたいと思っています。



特に力を入れた科目

第2系列：Lecture & Discussion G

担当の先生は英国ロックが大好きで、音楽を通じて内容の濃い講義してくれました。私も英国ロックが好きになり、コンサートのために海外渡航を計画するまでになりました。

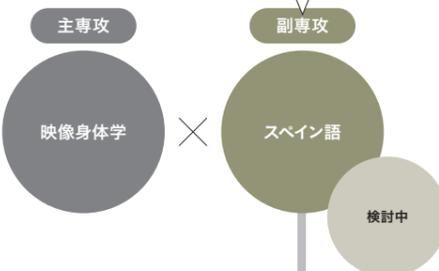
異文化を学び、マイナスイメージを払拭。他の言語にも興味が湧いた



テーマ6
Spanish Language & Hispanic Culture

現代心理学部
映像身体学科3年次
音田紗希

高校の世界史で学んだスペインに興味があり、言語に加えて文化の知識を深めたかったため、このテーマに登録しました。初めはただの憧れだった言語習得も、理解が深まるにつれて楽しくなり、今では他の言語の学習も考えています。異文化理解は芸術作品の理解や分析にも役立っており、日本の文化を見直すきっかけにもなりました。



特に力を入れた科目

第2系列：イスラームの世界

日本人にとってあまり縁がなく、マイナスに捉えられがちなイスラーム教とイスラーム文化について理解を深めました。文化の根本を知ること、身近な偏見から脱することができました。

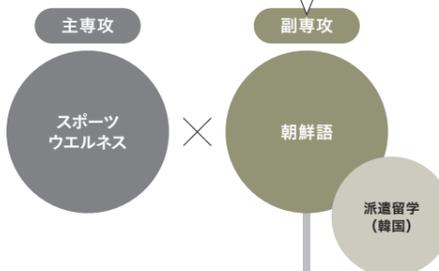
語学力が高まり、目標の韓国留学に大きく近づいた。



テーマ8
Korean Language & Culture

コミュニティ福祉学部
スポーツウエルネス学科4年次
内山蘭々

高校生の頃から朝鮮語を独学で勉強しており、韓国への留学が目標でした。勉強の道筋が分からず手探りの状態でしたが、グローバル教養副専攻に取り組むことで、派遣留学に向けて継続的に学習を続けることができました。そのかいもあり、話し言葉と書き言葉の使い分けやプレゼンテーションの作成、メモをとる力などが身につきました。



特に力を入れた科目

第2系列：多文化の世界

生涯学習教育や、日本やアジア諸国、欧州における多文化共生教育について学びました。日本では、外国籍の方に向けた日本語学習の支援がまだまだ不十分だと感じました。

Discipline Course

ディシプリン コース

各テーマの紹介

データ活用力やリーダーシップなど、実践的なスキルを養うコース

キャリア形成につながる力を手に入れる！

学部や研究機関が提供する科目を中心として、グローバル社会に求められるスキルの習得を目的としたコースです。データ活用力やリーダーシップ、外国語としての日本語教育などを基礎から学ぶことができるのが魅力です。各テーマで得られるスキルはさまざまな場面で生かすことができ、卒業後のキャリア形成においても心強いプキになるでしょう。

必要単位と修了要件

6テーマから選択

| テーマ | 1~6 |
|--------------|-------|
| 第1系列(日本発信科目) | 4単位以上 |
| 第2系列(基幹科目) | 8単位以上 |
| 第3系列(言語力科目) | |

修了要件:16単位以上

+

海外体験(単位修得は条件としない)

↓

グローバル教養副専攻修了
(修了証発行は卒業時)



科目一覧はこちら →

テーマ1 Teaching Japanese as a Foreign Language 日本語教育学

日本語の特徴を客観的に捉え、さらに日本語を外国語として学ぶ人々のバックグラウンドを知ることで、世界を違った観点から見る態度を養います。また、外国語としての日本語を教えるための技能を身につけます。

- 主な指定科目
- Japan Studies Program
 - 日本語学概論
 - 日本語学特論
 - 日本語教授法
 - 海外インターンシップ



テーマ4 International Cooperation 国際協力人材育成

国際社会が取り組むべき地球規模の課題(グローバル・イシュー)に対応・解決することのできる知識や能力、理解力を身につけます。グローバルマインドを育みながら、国際協力分野を系統立てて学ぶことができます。

- 主な指定科目
- パレスチナ問題の歴史と現在
 - グローバル社会での平和構築
 - SDGsと現代社会の課題とその関わり方入門
 - グローバル共通教養総論
 - アクティブ・リサーチ
 - 国連ユースボランティア



テーマ2 Data Science データサイエンス

ハイレベルなIT人材に求められるデータ分析のためのIT活用能力を身につけます。証拠に基づく意思決定や判断を行うことができるデータ活用能力を磨き、新たなイノベーションの担い手を目指します。

- 主な指定科目
- 社会調査入門
 - データ分析入門
 - データの科学
 - 多変量解析入門
 - 統計情報で社会・経済を診断する
 - Introduction to Statistics



テーマ5 Global Leadership 立教GLP

グローバル化された社会において活躍するため、目標に向かって周囲を巻き込み協働できるリーダーシップスキルの習得を目指します。自己分析や他者との対話、グループ実践など、体験的な学びを得られます。

- 主な指定科目
- 論理的思考法
 - GL101
 - GL102
 - GL202
 - GL301



テーマ3 Experience Opportunities in Japan for International Students 留学生向けキャリアと日本語

外国人留学生が、卒業後に日本とつながる領域で活躍するためのキャリア形成を図ります。日本社会・文化への理解を深め、日本語運用能力を高める科目や国内インターンシップ科目など、実体験を交えて学びます。

- 主な指定科目
- 現代のビジネスを学ぶ
 - 企業と社会
 - 日本の社会と文化
 - キャリアの日本語
 - ビジネスのための口頭運用力
 - 国際的協働のための国内インターンシップ



テーマ6 Japanese Studies in English Program 国際日本学(英語のみで修了可)

日本の文化や社会への理解を深め、豊かな語学力・コミュニケーション能力や異文化理解力を身につけます。英語による科目のみで修了可能で、日本と世界を結ぶ国際性豊かな人材となることを目指します。

- 主な指定科目
- CLIL Seminars: Japanology
 - Japanese Mind
 - Modern Japanese History
 - Japan in Asia
 - Japanese Society
 - 陸前高田プログラム



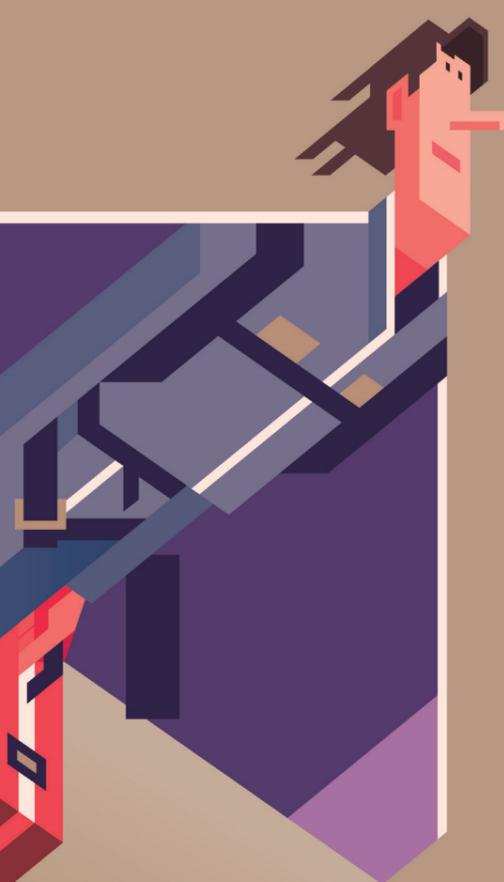
Discipline

Course

ディシプリン コース

学生の声

データ活用力やリーダーシップなど、実践的なスキルを養うコース



日本での就労に必要なスキルを獲得。チャレンジ精神を育んだ

私は韓国からの留学生で、観光学部では主にホテルのマーケティングについて勉強しています。卒業後は日本での就職を考えており、エントリーシートや面接の作法、敬語やメール文など、ビジネスシーンの日本語を学ぶため、留学生向けのテーマに登録。初めは日本と韓国との制度の違いに戸惑いましたが、座学と実践を通じて、就職活動に対する不安を払拭することができました。

講義では上記のような基本的な知識を学ぶほか、グループワークで架空の会社のコンセプトや主力商品について話し合い、日本の学生に向けてプレゼンを行いました。

グローバル教養副専攻を通じて、「チャレンジする力」が身についたと感じます。今年からは1年間休学して、カナダのワーキング・ホリデーに参加します。さまざまな文化圏の人々とつながりをつくり、将来に生かしたいと思います。

主にホテルや航空業の経営・運営について学んでいます。ゼミ合宿では福岡のホテルを訪問し、宿泊客に向けた案内冊子の作成、イベントの企画会議を見学しました。理論と現場の両面から経営を考えています。



テーマ3
Experience Opportunities in Japan for International Students

観光学部
観光学科4年次
キム・ユンジ

日本と韓国の就職活動における大きな違いは、スタート時期です。韓国は企業ごとにバラバラですが、日本は3年次の3月から一斉に始まります。また、面接で重視されるポイントも異なり、韓国は個人のスキル、日本は熱意や志望動機を重視する傾向があります。そのような違いをまずは理解したうえで、**ビジネスに適した日本語運用能力を鍛えました。**

主専攻

副専攻

観光学

ビジネス日本語

インターンシップ
(国内)

1週間ずつ、2社のインターンシップに参加しました。大学の短期プログラムとして気楽に参加でき、うち1社からは終了後に個人的にインターンシップのお誘いをいただくなど、企業とのコネクションを形成できました。

特に力を入れた科目

第2系列：キャリアの日本語A

エントリーシートの書き方や面接の仕方・マナーなど、日本での就職活動の基本を勉強できました。初めは母国との制度の違いに「何が分からないのかも、分からない」状態でしたが、全体のスケジュール感をつかむことができ、具体的なイメージが湧きました。

主専攻に必要な技能を系統立てて受講。基礎から理解が深まった



テーマ2
Data Science

社会学部
社会学科4年次
酒井淳志

私が学部で専攻している計量社会学は、統計データを積極的に用いる学問です。そのため、統計学やデータの扱い方を学ぶ必要があり、**系統立てて受講することができる「Data Science」を選択しました。**プログラミング経験がなかったため、初めは難しく感じましたが、基礎から学習することで理解が深まりました。

主専攻

副専攻

計量社会学

データサイエンス

検討中

特に力を入れた科目

第2系列：情報処理2(アプリケーション)

分析を行うための手法やツールについて、実践を通じて学びました。プログラミング言語「Python」を用いたデータの扱い方や文章の分析の方法が身につきました。

将来は国際報道に。目標に向かって着実にスキルアップ



テーマ4
International Cooperation

文学部
文学科(英米文学専修)3年次
工藤優人

私は将来、マスメディアで働き、国際報道に携わりたいと考えています。英米文学専修では過去の歴史として“縦の時間軸”を学んでいますが、副専攻では**現在世界で起こっている問題を通じて“横の空間軸”の知見を深めています。**人権や環境について学ぶうちに、自分が報道で何を伝えたいかが見えてきました。

主専攻

副専攻

英米文学

国際協力

自主企画
ボランティア
(ケニア)

特に力を入れた科目

第2系列：グローバル共通教養総論

SDGsを起点に、現在の社会で議論されている諸問題の原因や解決策の例を学びました。17の目標がなぜ今の時代に掲げられたのか、必要性への理解が深まりました。

海外で働くためのリーダーシップを、議論を通じて習得



テーマ5
Global Leadership

コミュニティ福祉学部
福祉学科3年次
渡邊真由

高校で志望校を決定する際に、グローバル教養副専攻の存在を知ったことが、立教大学への進学を決意するきっかけでもありました。将来はソーシャルワーカーの資格を取って、海外でヘルスケア商品の開発に従事したいと考えており、**リーダーシップや教養を培うために「Global Leadership」に登録しました。**

主専攻

副専攻

福祉学

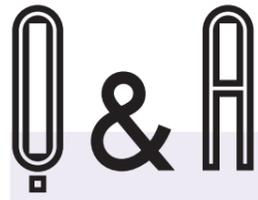
リーダーシップ

派遣留学
(ベルギー)

特に力を入れた科目

第2系列：GL101、GL111

グループに分かれて話し合い、企業が抱える課題を解決するためのアイデアを提案。各自がそれぞれのリーダーシップを発揮することで、お互いに尊重しながら議論を深められました。



グローバル教養副専攻のギモンを解決！

Q 修了するとどんなメリットがあるの？

A グローバル教養副専攻は、自らの興味・関心に沿って、テーマに沿った科目を体系的に学習する道しるべになります。修了することで、専門+αの力を身につけ、「キミだけのブキ」を得ることができます。また、海外体験を通して国際的な視野を広げることもできます。

Q すべての学生が登録できるの？

A 2016年度以降の学部1年次入学者は、誰でも登録することができます。

Q 登録は大変ですか？

A 登録手続きは簡単です。グローバル教養副専攻システムにログインし、興味・関心のあるコース・テーマを選択。あとは「登録」ボタンをクリックして完了です。

Q 仮登録はどうやって決まっているの？

A 学部指定のコース・テーマに自動的に仮登録されます。仮登録のコース・テーマは、グローバル教養副専攻システムから確認してください。仮登録されたコース・テーマの本登録、コース・テーマの変更もグローバル教養副専攻システムから行うことができます。

Q 「第1系列」「第2系列」「第3系列」って何ですか？

A 「第1系列」では、日本について学び、「自己理解」「伝達内容」「異文化との相互敬意」を養います。「第2系列」では、各コース・テーマの知識や技能を身につけます。「第3系列」では、実地で異文化との接触を経験するために、外国語での受信力および発信力を磨きます。実地で体験する科目も含まれます。

Q 複数のコース登録はできるの？

A コース登録は1年次より可能で、登録できるコース数は1テーマのみです。複数のコースに登録することはできません。

Q コース・テーマ変更はできるの？

A コースの登録や変更は通年可能です。ただし、4年次生は1月31日までとなります。変更の手続きはグローバル教養副専攻システムから行ってください。なお、コース変更前に申請し認定された海外体験は、変更後にあらためて申請し直す必要があります。

Q 修了の要件は？

A 修了には、第1系列から第3系列の科目群から、テーマによって定められた単位数を修得する必要があります。また、大学が認定する「海外体験」を行う必要があります。

Q 登録したけれど、修了できなかった場合には、卒業の可否に関係するの？

A グローバル教養副専攻修了の可否は、卒業の可否とは関係ありません。

Q 卒業に必要な単位数(卒業要件単位)に算入されるの？

A 所属学部学科(専修)等で定められている卒業要件単位に算入されます。

Q コース・テーマ登録前に履修した科目は、副専攻の修了要件単位に算入されるの？

A コース・テーマ登録前に履修した科目も、副専攻の修了要件単位に算入されます。

Q 認定される「海外体験」にはどのようなものが該当するの？

A 立教大学が実施する海外プログラムのほか、一定の要件を満たした自主企画も対象になります。コース・テーマの登録にかかわらず、大学在籍期間中に行った「海外体験」が申請対象となります。各コース・テーマで認定基準が異なりますので、詳細はグローバル教養副専攻のWebサイトをご確認ください。

Q 休学中の留学や活動も「海外体験」として認定されるの？

A 認定基準を満たすものであれば、在学・休学を問わず、所定の手続きによって「海外体験」として認定されます。

Q 「海外体験」の自主企画では、どのようなものが対象になるの？

A 海外での主たる活動日数が、移動日を含めず5日以上のもので対象です。自主企画を申請する際は、活動の概要や報告を入力してください。また、参加証明(例:プログラムの参加証明書、写真、パスポートのコピー等)の提出が必要です。

Q 海外体験にあたり、大学からの奨学金制度はあるの？

A 本学が実施する海外留学プログラムへの参加者を対象にした奨学金「立教大学グローバル奨学金」などがあります。詳細は、RIKKYO SPIRIT>学費・奨学金>奨学金を確認してください。

グローバル教養副専攻
について
もっと知りたいときは、
ここをチェック！

グローバル教養副専攻とは

グローバル教養副専攻の概要はこちら →
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/rmp/about/Pages/default.aspx>



グローバル教養副専攻システム

コース・テーマの本登録・変更はこちら →
<https://rs.rikkyo.ac.jp/rmp>



グローバル教養副専攻システムマニュアル

システムの使い方はこちら →
https://spirit.rikkyo.ac.jp/rmp/Documents/rmp_manual.pdf



海外体験について

各コース・テーマの認定基準はこちら →
<https://spirit.rikkyo.ac.jp/rmp/study-abroad/>



RIKKYO MINOR PROGRAM

登録手続きガイド

> コース・テーマの本登録・変更

1. グローバル教養副専攻システムにアクセス → <https://rs.rikkyo.ac.jp/rmp>
2. V-Campusアカウントでログイン
3. 「G副専攻登録」タブから「新規追加」をクリック
(仮登録)と表示されている場合は、コースを確認し「本登録」ボタンをクリック
変更したい場合は、「取消」ボタンでコースを取り消してから、
希望のコースを新規追加してください
4. コース・テーマをそれぞれ1つずつ選択し、「登録」ボタンをクリック
5. 「進捗状況確認」でいつでも必要単位数や修得単位数が確認できます



コース・テーマは
変更できる？



期間内であれば
いつでも変更できます

> 海外体験の申請

1. グローバル教養副専攻システムにアクセス
2. 「海外体験申請」タブの「新規申請登録」から本登録済みの
コース・テーマを選択し、「新規登録」ボタンをクリック
3. 必要事項を入力し、申請ボタンをクリック
予定している海外体験が認定対象かどうか事前に確認したい場合は
「事前相談(任意)」を選択の上、申請してください
〔注意〕
海外体験申請後に登録コースを変更した場合、再度海外体験の申請が必要です

海外体験って
具体的には？

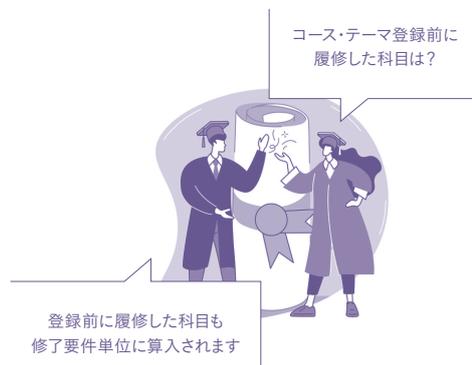


大学が主催する
海外プログラムのほか、
自主企画も対象です

> 修了認定の申請

1. 卒業年次の1月31日までに各コース・テーマの科目履修と
海外体験の認定申請を行う
2. 修了要件が満たされた場合、
卒業証書とともにグローバル教養副専攻の修了証が授与されます

コース・テーマ登録前に
履修した科目は？



登録前に履修した科目も
修了要件単位に算入されます

グローバル教養副専攻に関するお問い合わせはこちらから

全学共通教育事務室
グローバル教養副専攻事務局(池袋キャンパス6号館1階)
email : rmp@rikkyo.ac.jp

グローバル教養副専攻Webサイト
<http://s.rikkyo.ac.jp/rmp/>

